

Iron and Steel

鉄鋼関連事業



鋼材では、製品のさらなる高度化・高付加価値化に向けて「ものづくり力」の強化を進めるとともに、弁ばね用線材や自動車用高張力鋼板（ハイテン）などの高シェア製品の創出と拡販に努めています。溶接材料では、欧州・米国・中国を中心に事業規模の拡大を図り、「世界のリーディングカンパニー」を目指しています。

2007年度の事業環境および業績

国内の鋼材需要は、自動車・造船などの製造業向けを中心に、好調に推移しました。また輸出についても、世界的な需要拡大を背景に堅調に推移しました。このような状況のもと、当社は、製造業向けの高級鋼を中心に旺盛な需要の確実な取り込みに努めたことにより、鋼材出荷数量は前年度を上回りました。また、販売価格についても、特殊鋼を中心に値上げを実施したことから、前年度に比べ上昇しました。鑄鍛鋼製品については造船向け、チタン製品については発電プラント向けなどを中心とした旺盛な需要を背景に、売上高は前年度を上回りました。

溶接材料については、国内は造船、建設機械向けを中心に高水準の需要環境が続き、海外においても造船・エネルギー関連プロジェクト向けなどで堅調に推移しました。また、原材料・副資材のコストアップに対応するための価格改定を実施しました。

以上の結果、鉄鋼関連事業の売上高は前年度比11.2%増収の9,237億円となりました。一方、営業利益は税制改正を受け減価償却方法を変更した影響などにより、前年度に比べ26億円減益の919億円となりました。

戦略および投資

●今後の戦略

鋼材需要については、国内製造業向けを中心に、高級鋼が引き続き堅調に推移する見通しであり、鑄鍛鋼品やチタン製品についても旺盛な需要の継続が見込まれます。

一方で、世界的に需給が逼迫している鉄鋼原料については、鋼材生産に支障をきたさぬよう必要数量の確保に努め、当社製品の安定供給を全うしていきます。また原材料価格の高騰への対応については、販売価格への反映を進めるとともに、当社グループ内でのコストダウンや生産性の向上など収益維持・改善努力を継続していきます。

◎当社粗鋼生産量

(単位: 万トン)

2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
731	771	756	783	807

◎鋼材販売数量

(単位: 万トン)

2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
629	667	650	658	686

◎販売単価(国内・輸出平均)

(単位: 円/トン)

2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
47,300	57,300	73,300	74,500	77,600



冷間圧造部品

溶接材料では、これまでの投資を最大限に活かすとともに、さらに海外展開を加速し、溶接システム事業も事業規模の拡大を図り、『名実ともに世界のリーディングカンパニー』を目指します。また、世界的な原材料価格の高騰に対し、一層のコストダウンに取り組むとともに、必要な価格改定を行うことで、利益の確保に取り組んでいきます。

●設備投資

当社「オンリーワン製品」の拡充や「ものづくり力」の向上に繋がるものなど、競争力強化を図る案件を中心に実施しています。

加古川・神戸両製鉄所の高炉は2007年度に予定通り改修を完了し、順調に稼働しています。また、チタンの新溶解工場については2008年1月に稼働を開始し、需要拡大に対応した一連の能力増強投資(鍛造・圧延・溶接管)が完了しました。

海外では、日系を含む大手自動車メーカーの本格的な中国進出に伴い、当社の特殊鋼分野の競争力・現地対応

力を強化するべく取り組みを進めています。2007年11月、線材二次加工拠点として、中国浙江省平湖市に「神鋼特殊鋼線(平湖)有限公司」を設立しました。中国ではすでに稼働を開始している華南地区の「神鋼線材加工(佛山)有限公司」(磨棒鋼およびCHワイヤの製造・販売)、華東地区での「江陰法爾勝杉田弾簧製線有限公司」(懸架ばね用オイルテンパー線の製造・販売)も含めて、需要が急増している特殊鋼線材製品の供給体制構築をさらに強化していきます。

2008年度の主要案件としては「オンリーワン製品」である、舶用品クランク軸を対象とした鋳鍛鋼生産能力の増強、環境投資として加古川製鉄所の焼結工場脱硝設備の設置などがあります。

溶接材料では、国内外の造船を中心とした旺盛な需要に対応するため、「軟鋼用フラックス入りワイヤ(軟鋼FCW)」の増産投資を実施しています。また、海外においては、主として造船向けの軟鋼FCWの需要に応えるべく、中国に「青島神鋼溶接材料有限公司(KWQ)」を設立し、2009年度からの操業を目指しています。

Topics

■建築用高性能鋼のフルメニュー化完了

建築構造用55キログラム鋼および80キログラム鋼の大臣認定を取得し、建築構造用高性能鋼板および鋼管のフルメニュー化を完了しました。これらの商品群は、高強度、高靱性、高い溶接性、品質の高い安定性を有しており、設計における自由度の向上、コストダウン、溶接施工性の向上が図れるとともに、超巨大地震に対する安全性の実現に寄与しています。

■プロテック・コーティング社がマルコム・ボールドリッジ賞を受賞

当社と米国USスチール社との合併会社であるプロテック・コーティング社は2007年11月、米国商務省よりマルコム・ボールドリッジ賞(Malcolm Baldrige National Quality Award)を受賞しました。同賞は、優れた経営や顧客対応を実践している米国の企業、教育・医療機関を表彰する賞です。同社のこれまでの品質管理への対応、たゆまぬ改善が評価され、今回の表彰に至りました。

■溶接材料の新商標を導入

溶接材料では、国際的な商標権の確立と模倣品の防止等の目的から、三種類の商標(FAMILIARC、TRUSTARC、PREMIARC)を導入しました。本デザインは国内のみならず、世界すべての生産拠点で採用していきます。



ファミリアーク

- FAMILIAR(親しみやすい)とARC(アーク)をつないだ造語
- 身近な溶接構造物で使用の多い軟鋼系溶接材料



トラスターク

- TRUST(信頼)とARCをつないだ造語
- 高い信頼性が要求される低合金系溶接材料



プレミアーク

- PREMIUM(高付加価値なもの)とARCをつないだ造語
- ステンレス鋼や高合金・非鉄系溶接材料